

平成 30 年 4 月 (第1回)理事会概要

会議に先立ち、豊城邦彦（船橋第 1 4 団）に WB 実修所 CS 課程の修了証が伝達された。
また、相田 剛（旧印西白井第 2 団、現印西第 1 団）に 3 月 17 日に行われたトレーニングチーム研究集会において副リーダートレーナーコース(第 61 期)の修了証が伝達されたことが紹介された。

I. 審議事項(承認事項)

1. 地区コミッショナーの辞任・新任について
 - 1) 市浦地区：小鷹順一地区コミッショナーが辞任、齊藤直美地区コミッショナー就任 （承認）
2. 地区副コミッショナーの新任
 - 1) 千葉地区：村瀬剛徹地区副コミッショナーの就任 （承認）
 - 2) 印旛地区：杉崎 厚地区副コミッショナーの就任 （承認）
3. 団担当コミッショナーの辞任・新任について
 - 1) 市浦地区：杉村 直団担当コミッショナーが辞任 （承認）
 - 2) 松鎌地区：若松可久団担当コミッショナーの就任 （承認）
4. 平成 29 年度事業報告(案)について
 - ・先月承認頂いた事業報告の内容に登録人数などを埋め、最終稿とした。 〈了承〉
5. 平成 30 年度事業計画(案)について
 - ・事業計画案、事業予定、定型訓練、定形外開設及び講師について 〈承認〉
 - ・決算案、予算案は会計監査が終了していないため、5 月の理事会で承認を頂きたい。なお、原案は地区代表会議で提示。
6. 技能章考査員の変更申請について
 - ・上総地区 青木 勇(茂原第 2 団) パイオニアリング章 追加申請 〈承認〉

II. 報告事項

1. 各種委員会報告
 - ①スカウト育成委員会
 - (1)平成 29 年度第 2 回スカウト活動発表会概要
 - ・3 月 21 日(水・祝) 13:30~16:30 青少年女性会館 4階大ホール
 - ・参加者:スカウト 42 人、指導者 67 人 計 109 人 ・・発表者を除くスカウト 30 人(全体の 25%)
 - ・発表テーマ:(1)第 10 回ヒューズ交流、(2)宗教章との出会い、(3)モンキーブリッジを作りました、(4)減災ハンドブック、(5)尾瀬・二泊三日単独トレッキング、(8)富士特別野営・参加報告 など
 - ②安全委員会
 - (1)平成 29 年度「事故・ヒヤリハット事例」と「そなえよつねに共済事故」の報告
 - ・安全対応をお願いするとし、報告書を各地区へ送付すると、内容を説明。
 - ③国際委員会
 - ・第 24 回世界スカウトジャンボリーの県連盟別切:指導者 4 月 30 日、スカウト 5 月 1 日 各地区申込者増員に向け対応して頂きたい。
 - ④資材管理委員会
 - ・平成 30 年 4 月 8 日 3 月度資材管理委員会作業報告:トレーニングチームと協働で資材の確認 他
 - ⑤PR・広報委員会
 - ・スカウトちば89号を本日配布する。
 - ⑥地域委員会
 - (1)平成 30 年度以降の会館利用等について
 - ・4 月 16 日以降は 1 階事務室に男女共同参画センターが移転。
 - ・閉館日:毎週月曜日(但し月曜が祝日の場合は翌日の火曜日)
 - ・開館時間:平日 午前 9 時~午後 9 時 00 分、土日祝 午前 9 時~午後 5 時
 - ⑦千葉県ローバース会議
 - (1)第 9 回千葉県ローバース会議トピックス

- ・次期RCJ県連盟代表スカウトを4月15日に面接し決定する。
- ・県連盟規約改正提案・CRC運営規程:上程する草案を最終確認し上程する。
- ・次期地区代表:メンバー確認しており、次期の役務を決めるため4月の会議には平成30年度地区代表も出席し顔合わせする。

⑧17NSJ 実行委員会

(1)参加予定申込の状況

- ・11地区より19隊の申込あり。スカウト528人、指導者102人 合計630人(今日現在637人)
- ・バス移動は40人単位であり、16台手配しており、バスの分散は後日発表する。

(2)参加費納入について

- ・日本連盟分参加費 1人40,000円 4月18日までに指定口座へ
- ・県連盟参加期間別参加費:参加者 スカウト40,000円、指導者&奉仕者:(全日程)35,000円、(半日程)20,000円、(部分参加)5,000円。

(3)第17回日本スカウトジャンボリー奉仕者について

- ・各地区から申込頂いている人数は74人。
- ・スカウト7人に1人の奉仕者が必要であり、全地区から参加スカウト人数に比例し参加頂きたい。

2. 県連盟コミッショナー報告

1)平成29年度千葉県連盟隊指導者研究集会報告

- ・3月4日 日本大学理工学部 船橋校舎
- ・参加者 96人、団担当、地区正副コミッショナー 35人、県連盟役員 3人、県連盟正副コミッショナー 4人 合計 138人
- ・基調講演:松平 頼昌 氏 テーマ「地域社会とともに活動するスカウト」
- ・グループディスカッション:
 - (1)課題1:スカウトが地域社会の一員として実感できるプログラムとはどのようなプログラム。
 - (2)課題2:スカウト運動の広報の一環との目線で、隊指導者が保護者への活動報告のやり方。

2)平成29年度千葉県連盟トレーニングチーム研究集会報告

- ・3月17日 クリアビューゴルフクラブ&ホテル
- ・参加者 52人、県連盟コミッショナー・ディレクターチーム 3人、指導者養成委員会委員長 合計56人
- ・テーマ:「各種指導者訓練への参加者を増やすための見直しと研究」

3. その他

1)平成29年度第3回関東ブロック会議報告

- ・3月10日 山梨県石和 慶山
- ・日本連盟、各県連盟正副理事長、県連盟コミッショナー など45人(日本連盟含む)
- ・挨拶:(1)加盟登録費の改定、(2)資産運用の効率化を考えている、(3)高萩フィールドの活用として、民間への貸し出しを検討、定款に旅館業を追加する。
- ・協議事項:第17回日本スカウトジャンボリーについて。
- ・報告事項:(1)平成30年度事業計画案、(2)100周年財政ビジョン提言書の説明

2)平成30年度全国大会への参加依頼

- ・案内書を各地区に配信。参加申込は県連事務局経由。参加費の一部3,000円支援。

3)ユニセフ募金される時の千葉県の番号

- ・振込用紙の備考欄に千葉県の番号「K1-120」を記入して頂きたい。

以上